

慶事・法事プラン

富士見亭では慶事、法事など、特別な時に最適なお料理をご用意しております。
心を込めたお料理とおもてなしで、お客様の心に残るひとときをお届けします。

日帰りお祝い膳プラン



お食い初めは、生まれた子供に初めて食べ物を食べさせる儀式で平安時代に宮廷貴族の慣わしです。母乳を離れ、自立してほしいという願いと一生食べ物に困らないようにと願いが込められています

【料金】
お食い初め膳
6,050円

大人(お一人様)
会席料理 8,800円(込)

お子様(お一人様)
会席料理 6,160円(込)
お子様ランチ 4,400円(込)

※消費税込み
※季節によりお料理の内容が変わる場合がございます。

お食い初め膳の献立と意味
御祝儀着

真鯛化粧焼 はじかみ 南天

【真鯛は、日本では、赤い色がめでたいとされ調和のとれた魚の意味があり強調しています】

酢取花蓮根

【穴の開いてる蓮根は明るい未来になるように】

梅干し

【多くの子供に恵まれ長寿を約束とゆう利益とされている】

巻玉子

【巻きは、巻物(書物)に通じ教養や文化が身につくようにと願いを込める】

紅白蒲鉾

【半円形の形が初日の出を連想させ縁起がいいとされる】

焼栗

【黄金色で金団と書くため豊かな生活が送れるようにとの願いを込める】

七面神社小石

【小石を口につけて歯が固いものに負けないように歯固めをする】

煮物 真蛸 里芋 花人参 亀甲南瓜 絹さや

【蛸は多幸に、里芋は子宝に恵まれ、梅人參は「運」が付くので

縁起がいいとされ、亀甲南瓜は長寿の意味】

吸物 はまぐり 紅白野菜 軸三つ葉

【二対の貝のよう将来良い伴侶に恵まれ、幸せになってほしい吸う力が強くなるように】

赤飯

【初潮を祝いで赤飯を振る舞う風慣があるとされています】

日帰り法要膳プラン



亡くなられた故人のために用意するお食事のことを陰膳といいます。浄土までの道中もお腹が空かないように願いを込めて仏前に食事をお供えします。一周忌や三回忌の会食(お斎:おとき)における陰膳は、故人様と一緒に食事を楽しむという意味が込められています。

【料金】お一人様
影膳 3,850円

大人(お一人様)
会席料理 8,800円(込)

お子様(お一人様)
会席料理 6,160円(込)
お子様ランチ 4,400円(込)

※消費税込み
※季節によりお料理の内容が変わる場合がございます。

予約センター

ご予約・お問い合わせはお電話で承っております。

TEL.0438-41-8225

※受付時間は朝 10:00 から夜 18:00 までとさせていただきます。